

12月4日志賀高原統一初滑りが開催され、志賀高原の2005スキーシーズンが始まりました。一の瀬では12月5日の夜20cmの降雪に恵まれ、前々より積もっていた自然雪と人工雪とで、先ず高天ヶ原スキー場が6日、一の瀬ファミリースキー場が9日、一の瀬ダイヤモンドスキー場が10日に夫々オープン致しました。

当館では、今シーズン第1号のお客様で且つ第1号の修学旅行であります、宮崎県立飯野高等学校様が昨年到现在12月11日にご来館賜り、当館のスキーシーズンもオープンとなりました。

今年は昨年到现在の暖冬予報で、標高1700mの高地であっても、自然雪だけでは雪が間に合いません。1700m以上の高地で且つスノーマシンが導入されてる一の瀬、高天ヶ原、熊の湯、寺子屋、焼額が本日現在滑走可能なスキー場です。ファミリースキー場での飯野高校様の講習1日目の様子と併せて、志賀の近況をお伝え致します。



12月5日の一の瀬ファミリースキー場(左)、高天ヶ原スキー場(中)、熊の湯スキー場(右)



12月9日のファミリースキー場

9日の高天ヶ原スキー場

10日のダイヤモンドスキー場

右4枚の写真は飯野高校様の初日の講習風景です。真青な晴天と澄んだ空気の中で生徒さんたちの喚声が高まりました。

